

鶺三小だより 3月号

令和6年 如月28日
各務原市立鶺沼第三小学校

【3月の予定】

日	曜	行事等
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	通学班会
5	火	
6	水	ボランティア表彰
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	調理員さん感謝の会 中学校出前授業（6年）
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	春分の日
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	卒業式
26	火	修了式・離任式
27	水	学年末休業日
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

「真心」とは ～ありがとうの気持ち～

論語の中に、「本気で仁の徳を身に付けようと志す者は、決して悪いことはしない」と言う言葉があります。分かりやすく言いかえると、「『思いやり』や『真心』を大切にし、生きていこうと志す者は、決して悪事を働かない。」ということです。人として生まれたからには、お互いを思いやる温かな心を育てていきたいし、人には、真心をもって接したい。そのような考え方が自然にでき、態度で表せるような生き方を志したいと私は本気で思います。

先日、今年度最後のクラブ活動で、「お茶・お花クラブ」のお茶会に招かれました。10人いるクラブ員のみなさんも、互いにお



茶をたて合い、古き日本の伝統文化に親しんでいました。日本の伝統文化には、「相手を思いやる心」「真心」が必ず位置付いています。お茶の作法の中にも、招いた相手をもてなす心、自分以外の人を大切にする心があって、その心を表す手段が作法につながっています。だから、私もたてていただいたお茶

を飲んだ時に、お茶のおいしさとともに、ほわっと良い気持ちになりました。ちなみに、10人の部員は、お茶の先生から皆、「奨励証」（しょうれいしょう）を頂きました。

今年度も地域の方を講師に招き、クラブ活動ができました。講師の先生方に改めてお礼申し上げるとともに、高学年のみなさんが、鶺三小で教科の学習だけでなく、幅広い学びができたことをとてもうれしく思います。「経験に無駄なし」様々な経験をすることは、みなさんにとってとても大切なことです。これからもいろいろなことに挑戦してください。また、低学年のみなさんは、高学年になった時のクラブ活動を是非楽しみにしててくださいね。

鶺三小のマスコットキャラが決まりました！

創立50年目を向かえた今年度、6年生のみなさんが、鶺三小のマスコットキャラクターを考えてくれました。その名も「さくらら」です。

「さくらら」は、鶺三小のシンボルツリーである「桜と藤」の妖精で、50年間鶺三小の子どもたちを見守ってきました。これまで鶺三小に通ってきた子どもたちからもらった元気が50年分溜まったので、今年実体化しました。「おはようフフ」「頑張れ～フフ」など、話す時、語尾に「～フフ」とつくのが口癖です。これからさまざまな場面で活躍してくれるキャラクターです。

それにしてもすごいのは、こんなかわいらしいキャラを考えてくれた6年生のみなさんです。6年生は、一人一人がまずイラストを描いてくれ、その中から投票で候補をしばってくれました。さらには、それらの「いいところ」をして右のイラストの原案が完成しました。「うっさん」や「ちえりこ」など、名前の候補もあがっていましたが、各学級で話し合ってくれ、結果「さくらら」に決めてくれました。本当にありがとうございました。さすが自慢の6年生です！



保護者の方へ：学校評価をありがとうございました

昨年末に実施いたしました「よりよい学校をつくっていくためのアンケート」へのご協力、誠にありがとうございました。多くの保護者の方に評価していただきましたことに深く感謝申し上げます。

以下は、16の評価項目の集計結果です。記述でいただきましたご意見も含め、今後とも鶴三小の子ども達にとってよりよい教育が展開できるよう、職員一同で参考にさせていただきます。よろしくお願いいたします。

選択肢 → A：そう思う B：やや思う C：あまり思わない D：思わない E：分からない

No	調査項目	結果	
		A+B	C+D
1	学校は、一人一人の児童を大切にしている。日常の教育活動を行っている。	87.3%	12.7%
2	学校は、保護者の皆さんとの連携を大切にしている。一人一人の児童の指導に当たっている。	79.3%	20.6%
3	学校は、地域の方々の意見や地域の実情を踏まえながら、学校運営を行っている。	84.2%	15.7%
4	学校は、児童の発達段階を考慮し、また新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、教育課程の編成（授業時間数、時間割、行事等）を適切に行っている。	86.9%	13.2%
5	学校は、学級・学年・学校だよりの配布やホームページの更新、その他の様々な教育活動の公開等により、学校の様子を保護者や地域に伝えている。	85.2%	14.8%
6	学校は、災害や事故等の未然防止に努め、事故等が起きたときの対応についての安全性に配慮している。	86.8%	13.2%
7	学校は、自分の命を大切にしている。指導や相手を思いやる心を育てる指導に努めている。	81.9%	18.1%
8	学校は、どんな立場の人にも尊重し、いじめがなく、差別や偏見をもたないように指導に努めている。	76.7%	23.2%
9	学校は、児童一人一人の心を見つめ、児童の悩みを理解しようと配慮し、指導を行っている。	79.0%	21.0%
10	学校は、基礎・基本を身に付けられるような教科指導を行っている。	90.0%	10.0%
11	学校は、学年・学級の一員であることを自覚したり、活動を通して成し遂げた満足感を味わったりする指導を行っている。	89.3%	10.8%
12	学校は、所属学年以外の児童との交流活動等を通して、年齢の枠だけにとらわれない仲間関係が生まれるように配慮している。	89.7%	10.3%
13	学校は、児童自らが生活の中にある問題に気づき、それを解決する力を身に付ける指導や、安心して生活できる指導を行っている。	79.1%	20.9%
14	学校は、児童が自らの生き方を発達段階に応じて考え、主体的に将来のことを考えることができるよう指導を行っている。	72.4%	27.6%
15	学校は、児童が活動しやすいように、電子黒板の活用や、図書館、特別教室、少人数教室等を整備し、学習に適した環境作りに努めている。	89.5%	10.5%
16	学校は、自らの健康に関心を持ち、運動に親しむ児童の育成に努めている。	88.5%	11.5%

記述式回答では、昨年度に引き続き、ご家庭と学校との連携の重要性があげられましたが、他に北舎トイレの改修（現在和式便所であるので、使いづらい児童が多い）等、校地内の施設の老朽化に伴う改築修繕のご意見をいただきました。ご家庭との連携については、職員会議の中で、常日頃からポジティブな情報を多く発信しつつ、必要な情報は例えネガティブな内容であっても詳細に連絡し、共に子供のためになることを模索していく関係づくりを心がけるよう再確認しました。施設修繕については、今後も適宜、市教育委員会と連携し改善に努めて参ります。今後ともご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。